

《8月8日（日）18:00～20:00 放送》

台風9号接近の中 中国四国8局ネットで放送

## 中四国ライブネット

～広島発 今日から始める持続可能な防災・減災～

台風9号が中四国地方に接近する中、生放送でお送りした中四国ライブネット。本名正憲アナウンサーがMCを務め、「コロナ禍でも続けられる防災・減災」をテーマにお送りしました。番組では、はじめにRCC気象予報士の岸真弓さんが、ことし変わった大雨警戒レベルと、線状降水帯情報について改めて分かりやすく説明。続いて、危機管理教育研究所代表で、危機管理アドバイザーの国崎信江先生から、防災・減災の観点から役立つ普段の持ち物について紹介していただきました。ペンケースは骨折時の副子になる、透明のリップグロスには擦り傷の止血に使えるなど、普段の持ち物の意外な使い方にスタジオは驚きの連続でした！19時台は、こくみん共済coopの3人の職員の方に出演いただき、ウィズコロナで対面でのお客様とのやりとりが難しくなったこと、一方で熱海の土石流災害を受けて相談が増加したことなどをご紹介いただきました。改めて定期的な保障の見直しの必要性を感じた時間でした。最後に、日ごろから地域活動に積極的に参加することが、いざという時に周りの人と助け合え、自分を助けることにつながる何より大切な心がけであることを再認識させられた2時間でした。



■メールに目を通す本名アナウンサーと岸気象予報士

■スタジオで防災・減災について語る  
こくみん共済coopの皆さん■国崎先生監修エマージェンシーベストを  
実際に着用してみた岸気象予報士。■こくみん共済coopから高岡圭介さん（岡山推進本部）・  
小倉基揮さん（広島推進本部）・中野桃子さん（広島推進本部）